

LIBRARY NEWS

No.18, August 2013



□ 図書館からのお知らせ

□ 私のお薦め本 第14回

寺本准教授が『不安定からの発想』・『皮膚は考える』・『春宵十話』・『統計学とは何か』の4冊を紹介します。

□ ブックハンティング収穫本、絶賛貸出中！

図書館からのお知らせ

旭川にいるなら
三浦綾子を知らずに
卒業できないでしょ



講演会「1時間で分かる三浦綾子！」を開催します

旭川で学び医療従事者を目指す本学学生の皆様に、旭川で生まれ育った三浦綾子文学を知っていただけるように、三浦綾子記念文学館から講師を招き、講演会を開催します。藤尾図書館長のミニレクチャーもあります。是非お越しく下さい！

日 程：平成25年8月29日(木) 17時30分～18時30分

場 所：本学図書館前ロビー

対 象：学生、教職員、市民の皆様、どなたでも参加できます

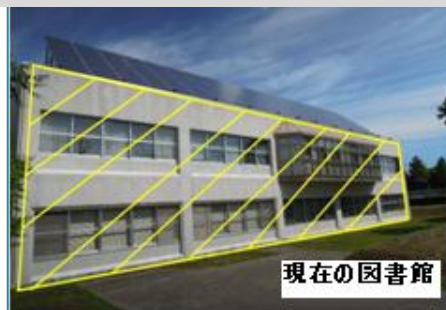
講 師：森下辰衛氏(三浦綾子記念文学館特別研究員)、藤尾図書館長

いよいよ来月から工事が始まります。ご理解・ご協力をお願いします！

9月中旬より、新棟工事の前段階として、図書館南側窓サッシの工事が始まります(右写真：現在の図書館、黄色斜線部分)。

現在の壁位置よりおよそ2mほど壁が下がりますので、座席が一時的に減ります(下写真：2階例：閲覧室・下図赤斜線部分まで壁が下がり、黄色部分が壁となります)。

工事に伴う騒音・振動も発生しますが、来春の新棟完成のために必要な工事ですので、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



現在の図書館

2階例：閲覧室

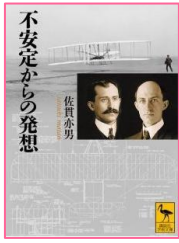


黄色部分までが壁



私のお薦め本 <第14回> 寺本 敬 准教授 (数学)

○今回のテーマは「数学的情緒」です。



「不安定からの発想」 佐貫亦男 図・文庫新書コーナー BS/Fua

不安定、非定常、無秩序といった否定語は悪い印象を与え、不安や疑念を与えるものです。しかし、数学的に安定とは動かないもの、つまり「死」を意味します。不安定性の自由度こそがダイナミクスを豊かにして予測不能な環境変化に適応して生きるヒントを与えます。幹細胞も不安定な未分化状態にあるからこそ多能性を持つのでしょうか。時には非常識で無節操でもいいんじゃないかと、迷った時に思い出したい1冊です。



「皮膚は考える」 傳田光洋 図・開架書架/医学専門 WR/100/Hif

身体の中枢を成す脳神経系と辺縁を被う皮膚表皮は、受精卵の上では共に外胚葉由来の細胞です。著者は皮膚を「第3の脳」と呼び、その電気生理学的システムの脳神経系との類似性について、ワクワクしながら考察と検証を深めています。縦割り構造において横糸の役割をはたす数学の可能性を感じる1冊です。

↑「第2の脳」は腸です。



「春宵十話」 岡 潔 図・文庫新書コーナー BS/Har

高名な数学者の新聞連載をまとめた随筆集です。数学の論理性についてではなく、「情緒」の重要性を科学における創造に結びつけて述べています。画家の横山大観先生も「人なくして芸術なし」のように言われたようですが、どの道に於いても人格的成長は一人前の仕事(勉強を含む)を成すための必要条件であると改めて感じる1冊です。



「統計学とは何か」 C. R. ラオ 図・文庫新書コーナー BS/Tou

今、統計学がブームといわれて、入門書(ガイド本)の新刊が多く出版されています。せっかく山登りしてもガイドの背中しか見ていないというのはとても残念ですから、統計学の体系を切り開いた著者の肩の上に立って、その気迫を自分で感じることも必要でしょう。この1冊に限らず、「ちくま学芸文庫」から数学的名著達を文庫本として楽しむことができます。

ブックハンティング収穫本・絶賛貸出中！！！！

7月16日午後、今年度第1回目のブックハンティングを行いました。

参加者は女子3名。時間制限1時間半の間、ジュンク堂の1階から5階まで何往復もしながら、お薦め本や興味のある分野の本を約40冊、選んでくれました。

すでに7月26日(金)から貸出を開始しています。図書館2階エレベーター横に展示中ですので、ぜひ手に取ってご覧ください。



次回のブックハンティングは、今年度中にもう一度…と計画していますが、日時は未定です。決まり次第、ポスターやHPでお知らせします。

どうぞお楽しみに！